

最終 12月 センター試験本番レベル模試

いよいよ本番！ 万全のコンディションで入試に臨もう。

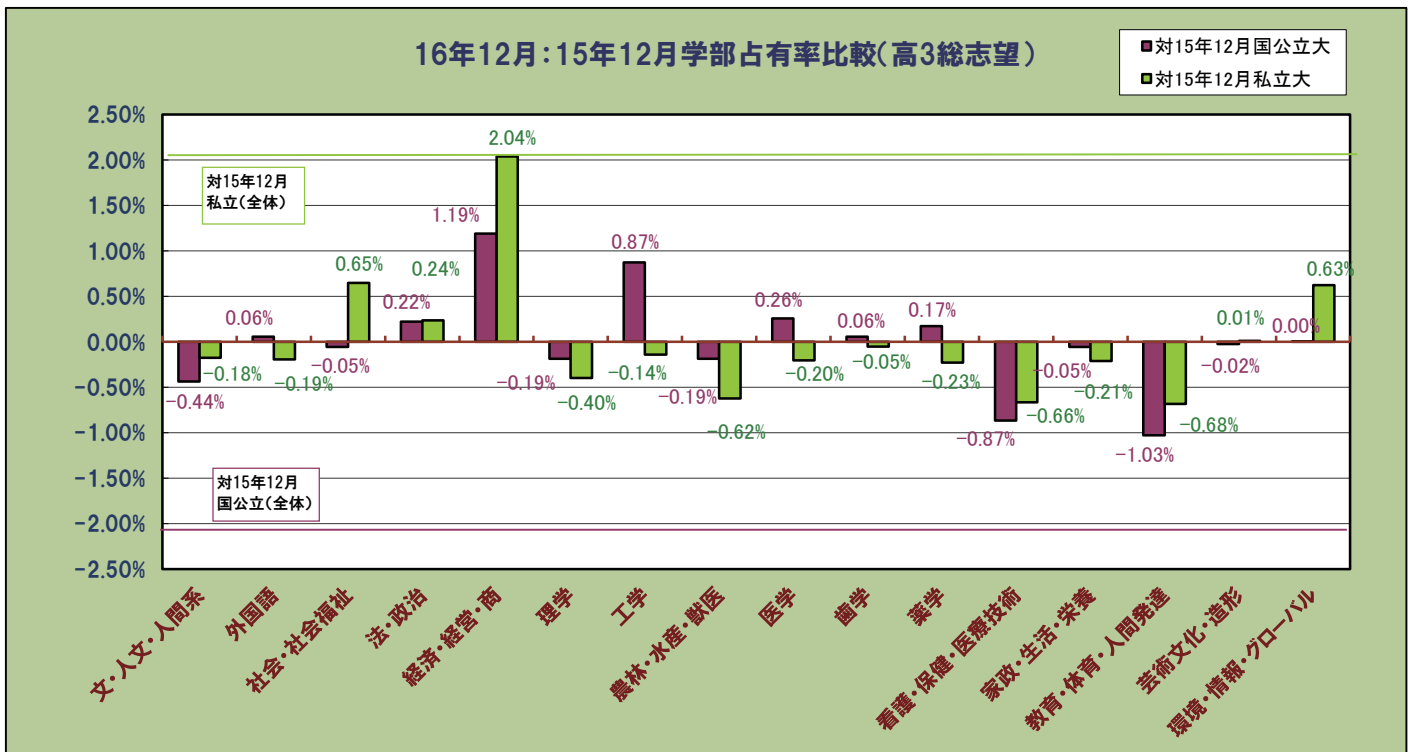
12月23日に実施した「最終 12月 センター試験本番レベル模試」の高3生の学部系統別の志望動向を、昨年同時期に同模試を受験した、先輩の志望動向と比較した。

2017年度の大学入試センター試験まで残り2週間。

今まで学修した成果を十分に発揮するには、体調管理も重要な要素となる。

ベストコンディションで入試本番に臨めるよう、学習面はもちろん、生活面でも調整をしっかりと行うことで、実力が出し切れるようにしましょう！

【学部系統別占有率昨年比較(設置区分別)】



■国公立大

社会科学系(社会・社会福祉系、法・政治系、経済・経営・商学系)の人気は堅調であり、2017年入試でも志望者数増に加え、高いレベルでの競争になることが予想される。また、建築関係の学部学科が人気の工学系も志望者を集めている。一方、教育学部系では教員養成系は教員免許取得を目的としない課程(ゼロ免課程)廃止で定員数が大きく減少した影響もあり、人気下降傾向が続いている。

■私立大

文系の学部系統は国公立大と同様の志望動向を示している。理系に関しては、出願校の絞り込みや、入学後の学費の負担を考慮してか、全体的に志望者が減少しており、国公立大よりも「文高理低」の傾向が強くみられる。

特にグローバル系は、2017年度も南山大や東洋大、昭和女子大などで学部の新設されるなど、国公立大同様、引き続き人気を集めている。

【学部系統別指数(設置区分別)】*前年度を100とする

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	96	99	99
外国語	98	90	95
社会・社会福祉	105	111	111
法・政治	105	104	104
経済・経営・商	110	109	112
理学	98	93	96
工学	103	100	100
農林・水産・獣医	98	88	93
医学	100	90	97
歯学	104	91	98
薬学	103	94	97
看護・保健・医療技術	97	95	95
家政・生活・栄養	93	92	93
教育・体育・人間発達	91	89	90
芸術文化・造形	100	100	101
環境・情報・グローバル	102	108	108

※このデータは、2016年と2015年の「最終 12月 センター試験本番レベル模試」について、大学の設置区分(国公立・私立)ごとに学部系統別の総志望者数(統一実施日受験の高3生・第6志望まで)から算出した割合を比較したものである。